



黒川哲郎
+
リーダーデザイン

スケルトンログ
スケルトンドミノ

日本の木で日本の木の家居(いえ)をつくるスケルトンドミノ 地域の材と地域の技で地域の天蓋(やね)を架けるスケルトンログ による復興支援



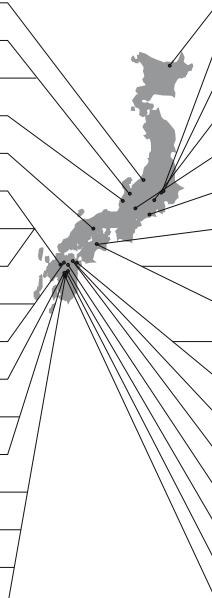
日本の材と建て方を整合させるスケルトンドミノは、半剛接軸組構法です。構面のないスケルトンは、構造であり、部品の受け手となるシャーシであり、プランニングを3次元マトリックスとして自由に展開するスペースグリッドです。スケルトンは、プレカットも手刻みもでき、図面に従って全国で分散加工し、現場でアッセンブルできます。金物は角パイプとボルト・ナット・ワッシャーですから、入手が容易、加工が簡易で、仮設もほとんどいりません。カーテンウォールのメンブレンは、自然乾燥の小幅板がよく、防腐は焼き杉が最適です。内壁も小幅板とした断熱材は、吸放湿性のあるウッドファイバーが最善ですが、内壁をペーパーバリア兼用の合板とし、外壁とも小幅板とすればグラスファイバーを使うことも可能です。インフィルも耐力は不要で、小幅板をそのまま使えますが、幅接ぎ集成板がなお良しです。木製サッシは、断熱と防火を備えた断面を定番化し、製材、小幅板などと同様、全国で分散製作できます。

日照・通風を確保すれば、暖房はパレットストーブ一台でできます。オール電化のいづくりでも、エネルギーのデュアルシステムとして必須です。無論、アパラス=ヒートポンプのオンドル式バリエータシステム暖房、小屋裏からの冷房の追加設置ができます。

緊急を要する復興住宅に、スケルトンドミノでは、先ず丸太と縄とで小屋を組み、遮熱シージングペーパーで覆って屋根をつくり、次いでベタ基礎、大断面製材のスケルトンのうえに載せて、仮設を本設のはじまりとします。丸太は、皮剥ぎ自然乾燥させ、縄で番(つが)えば、これに優る接合方法はなく、縄文以来の民家の伝統です。土間を三和土(たたき)とし、土と同化させて新たな瓦礫を生じません。

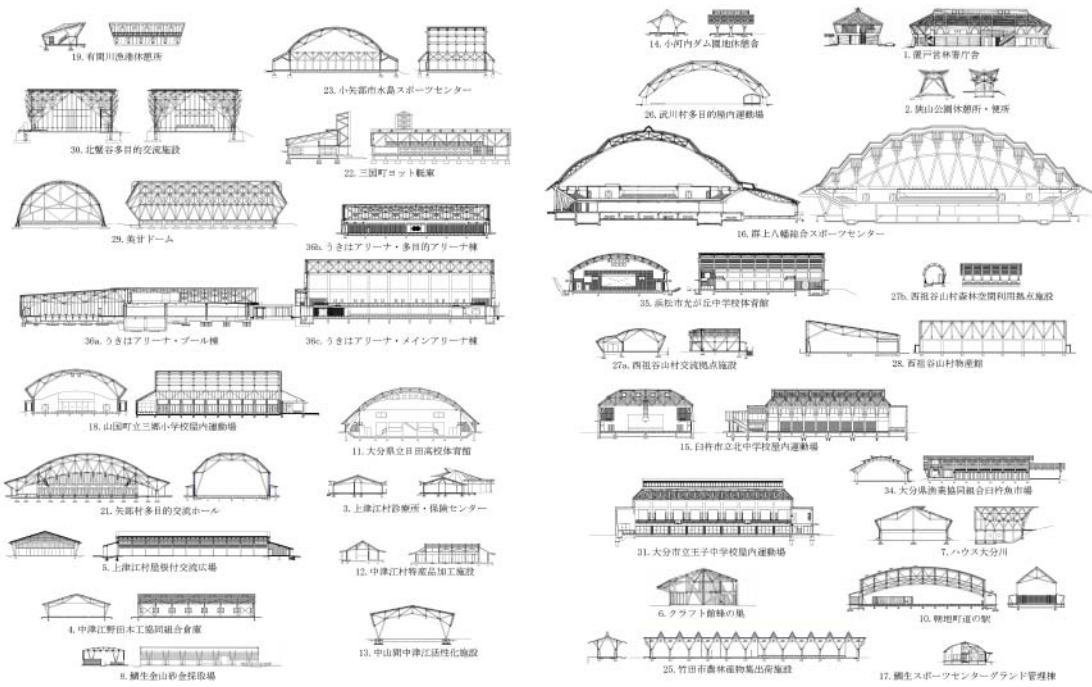
しかし、私が今、福島に、と強く願っているのは、校庭を覆うスケルトンログの天蓋(やね)です。地域に残る子供たちを守ることは、地域を守ることです。そして福島県は日本有数の林業・木材加工地域です。かつて日本は世界唯一の木の文明といわれていましたが、今日豊穡な森林資源は活用されず、陽の差さなくなった土壌は、下草も育たず、崩落とともに文明の崩壊も進んでいます。福島を支援することは、日本の文明崩壊を自ら救うことです。

E.S.モースが名付けた縄文文化は、縄・紋・文化、cord・mark・cultureです。コードは絆、文化は紋と化す、文明は紋=絆を明らかにすることですから、地域の材と技でつくる天蓋は、地域の文化と絆の証、旗印となって、地域の人々の心を勇気づけることでしょう。(黒川哲郎)



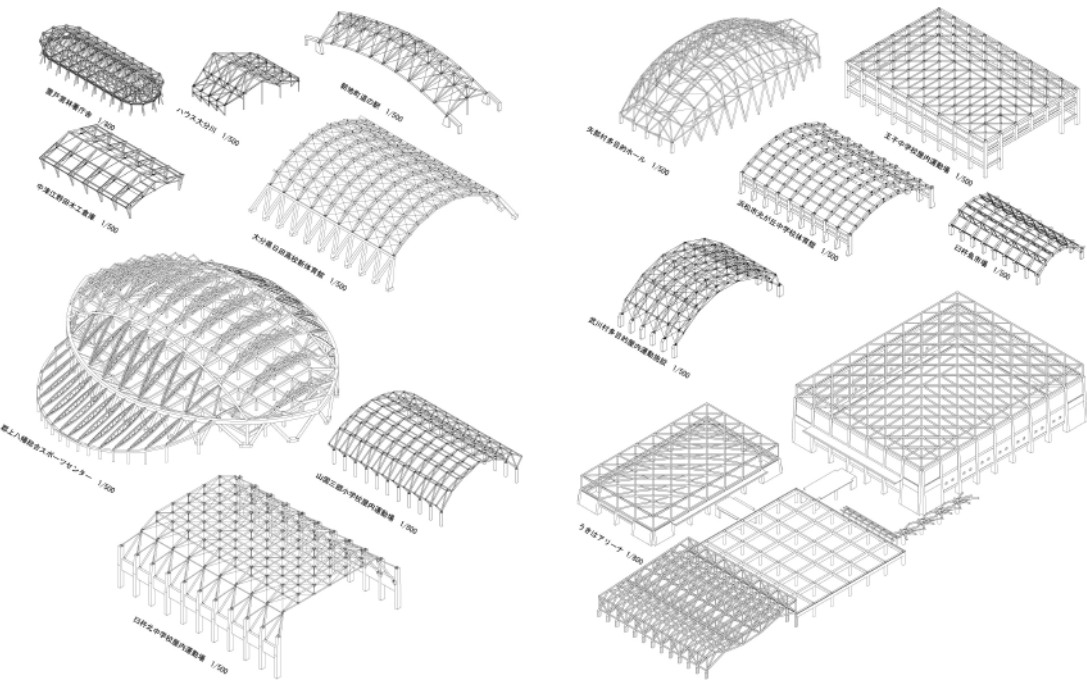
やね
地域の材と地域の技で地域の天蓋を架けるスケルトンログ

黒川哲郎+デザインリーグ



地域やねの材と地域のやねの技で地域の天蓋を架けるスケルトンログ

黒川哲郎+デザインリーグ



やね
 地域の材と地域の技で地域の天蓋を架けるスケルトンログ

黒川哲郎+デザインリーグ



伊東邸 1983年



山本邸 1984年



菊池邸 1985年



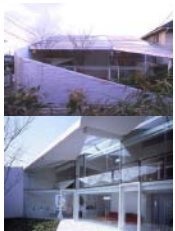
竹田邸 1987年



河本邸 1989年



海老沢邸 1990年



陣内アトリエ1992年



佐藤アトリエ1992年



柏木邸 1994年



佐藤邸 1995年



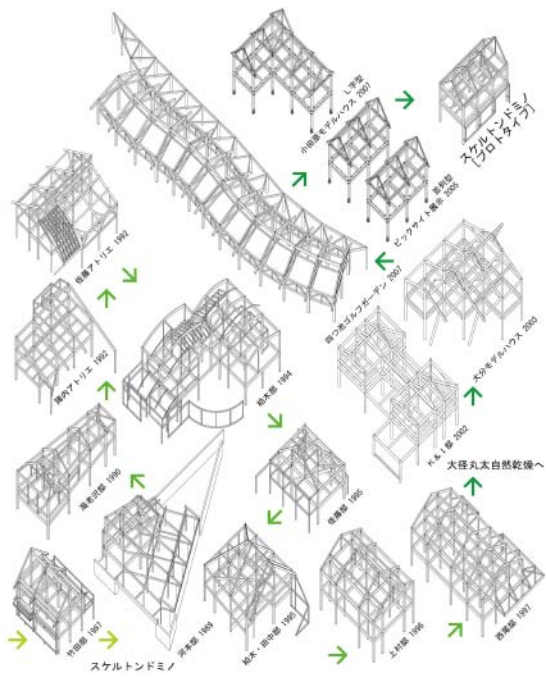
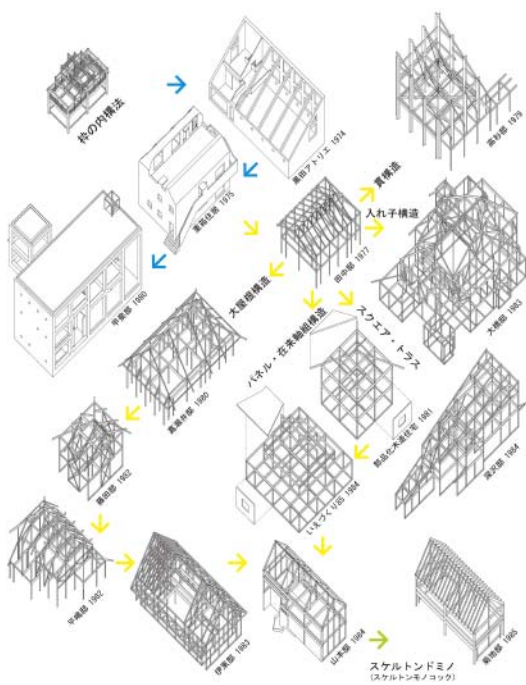
柏木・田中邸 1995年



上村邸 1996年

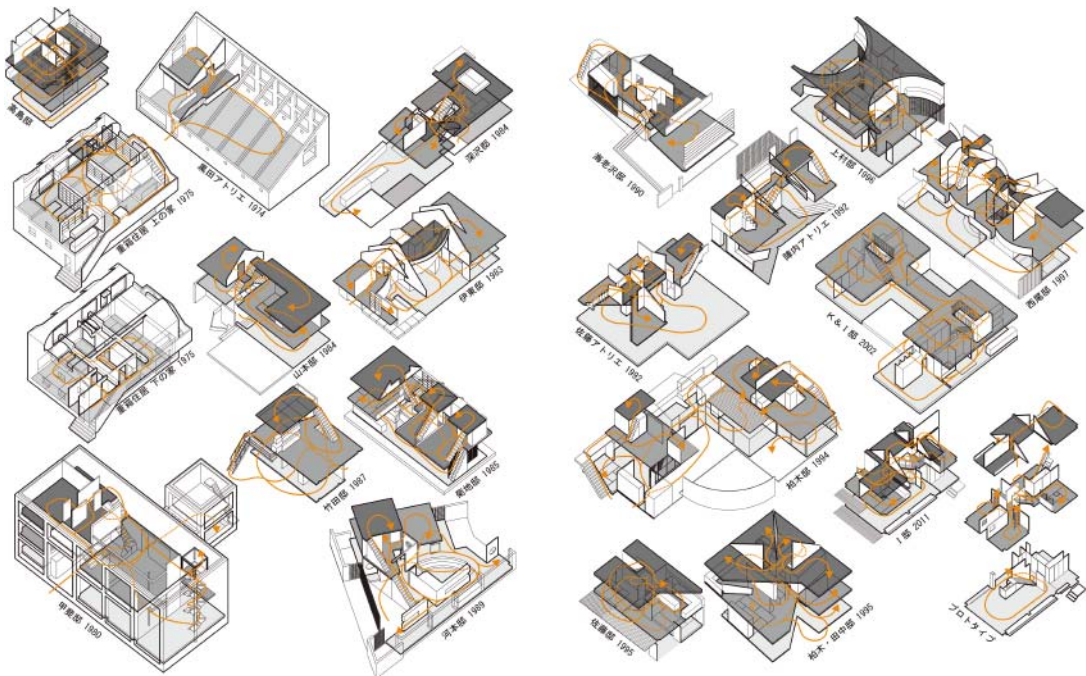
いえ
日本の木で日本の木の家居をつくるスケルトンдомиノ

黒川哲郎+デザインリーグ



いえ
 日本の木で日本の木の家居をつくるスケルトンミノ

黒川哲郎+デザインリーグ



いえ
日本の木で日本の木の家居をつくるスケルトンドミノ

黒川哲郎+デザインリーグ



いえ
日本の木で日本の木の家居をつくるスケルトンミノ

黒川哲郎+デザインリーグ

黒川 哲郎 / Tetsuro Kurokawa

1943年北京生まれ。1966年東京芸術大学美術学部建築科卒業、1968年同大学大学院修士課程修了。1979年(有)デザインリーグ設立に参画し、1991～2011年東京芸術大学教授。

主な作品に、重箱住居、上野警察署動物園前派出所、郡上八幡総合スポーツセンター「月舟蓋」、うきはアリーナ「英気漲天」などがある。

主な受賞に、第6回公共建築賞「吉祥寺駅末広通り自転車駐車場」、第8回木材活用コンクール最優秀賞(林野庁長官賞)「大分県立日田高等学校新体育館『遠思巨材館』」、平成20年優良木造施設農林水産大臣賞「大分県漁業協同組合臼杵魚市場」などがある。また、「地域材と地域技術による公共建築の木造化構法の開発と実践」で、2004年日本建築学会[業績賞]。

